

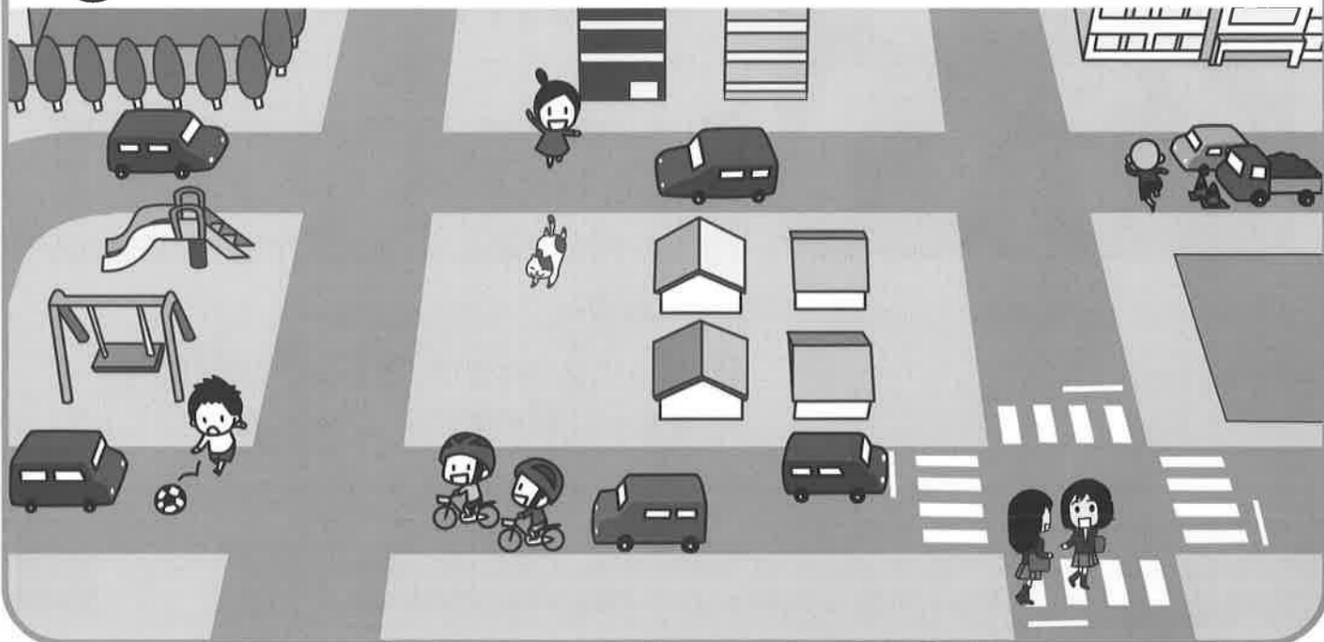
ちょうせん!! おさらいクイズ

ねん 年	くみ 組	なまえ 名前	
---------	---------	-----------	--

① 道^{どう}に出るときや道^{どう}をわたるとき
3つのおやくそくは?



② きけん^こなことをしている子はどの子かな? 「○」をつけてみよう。



③ 正しい行^{ただ}どうには「○」 きけん^{こう}な行^{こう}どうには「×」をつけよう!



1. 交^{こう}さ点^{てん}では立^たち止^どまってあん
ぜん^{ぜん}をたしかめてから道^{みち}をわ
たる



2. 青^{あお}しん^{しん}ごう^{ごう}がチカチカしている
ときにおう^ほだん^{どう}歩^あ道を^{みち}をわたりは
じめる



3. お友^{とも}だちと道^{どう}ろを^{ある}歩くときは
広^{ひろ}がらずに^{ある}歩く

④ しん^たごう^だのい^いみで正^{ただ}しいほうに「○」をつけよう!

1. しん^あごう^あが青



ま^まえ^み前^みを見^みて
は^はし^し走^はって
わ^わたる

さ^さゆう^み左^さ右^{ゆう}を見^みて
あ^ある^{ある}歩^あいて
わ^わたる

2. 青^あしん^あごう^あがチカチカ



は^はし^し走^はって
わ^わたる

つ^つぎ^あの青^あし
ん^しごう^{ごう}ま^まで
まつ

3. しん^あごう^あが赤



ど^どう^{どう}ろ^ろか^から
は^はな^なれて
まつ

ど^どう^{どう}ろ^ろに
ち^ちか^か近^近づ^づいて
まつ

うた 歌とおどりでおぼえよう

♪ すわってダンス 止まる 見る まつ ♪

で
お出^でかけする^{する}とき わ^わすれ^れない
と^とま^まる 見^みる ま^まつ (止^とまる 見^みる ま^まつ)
と^とま^まる 見^みる ま^まつ
ど^どう^{どう}ろ^ろへ^へと^とび^び出^だし あ^あ あ^あぶ^ぶない!
と^とま^まる 見^みる ま^まつ
ど^どう^{どう}ろ^ろへ^へ き^きゆう^{ゆう}に と^とび^び出^ださ^さない

あ^あか^か 赤^あしん^しごう^{ごう}で あ^あ あ^あぶ^ぶない!
と^とま^まる 見^みる ま^まつ
あ^あお^お 青^あしん^しごう^{ごう}ま^まで ま^まって^{って}から
く^くる^るま^ま 車^まの^まか^かげ^げか^から あ^あ あ^あぶ^ぶない!
と^とま^まる 見^みる ま^まつ
く^くる^るま^ま ち^ちか^か 車^まの^ま近^近く^くは わ^わた^たら^らない

む^むり^り 無^む理^りな^なお^おう^うだ^だん あ^あ あ^あぶ^ぶない!
と^とま^まる 見^みる ま^まつ
あ^あお^お 青^あしん^しごう^{ごう}ま^まで ま^まって^{って}から
お^おう^うだ^だん^ん歩^あ道^{みち}を わ^わた^たり^りま^まし^しよ^う
で
お^お出^でかけする^{する}とき お^おや^やく^くそ^そく
と^とま^まる 見^みる ま^まつ *
*く^くり^りか^かえ^えし

基本編①

保護者のみなさまへ

交通安全に関するお知らせ

お子さまが成長するにつれ、一人で、またはお友だち同士で行動する機会が増えてきます。学校では、保護者の方がないときでも道路を安全に歩けるように、交通安全教育の一環としてDVD視聴の機会を設けました。ご自宅周辺の交通事情や環境に照らして、ご家庭でもこの授業の復習を一緒に行い、身近な地域の交通安全についてお子さまと話し合ってください。

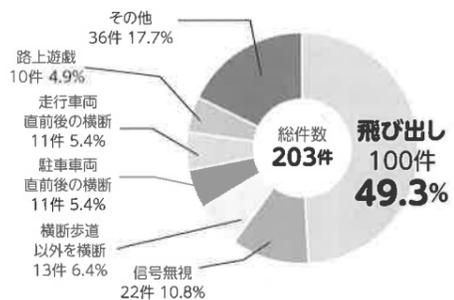
子どもに伝えて！外出時のお約束

- 道路を渡る時は横断歩道を渡りましょう。
- 信号が赤のときは止まる。青のときでも左右を見て車が止まったのを確認してから渡りましょう。
- 信号機がない所は、左右を見て車が来ていないか十分に確かめてから渡りましょう。
- 道路や駐車場、車の周りで遊ぶのはやめましょう。
- 道路に出るときは、急に飛び出さず一度止まって、車が来ていないか確認しましょう。
合言葉は「**止まる**」「**見る**」「**待つ**」です！

歩行中の事故原因 最も多いのは『飛び出し』です

●小学生の歩行中の違反別交通事故件数(第1当事者)

警察庁交通局交通統計年報(令和元年)をもとにJA共済連が作成



※件数の割合は小数点第2位以下を四捨五入しています。
※参考データの都合上、7~12歳を小学生としています。

小学生の歩行中の交通事故原因で、最も多い違反が『飛び出し』です。また、そのほとんどが交差点で発生しています。子どもの安全を守るために、家の周りの危険な場所を親子でよく確認し、交通ルールやマナーを守ることの大切さについて、話し合ってみてください。

ポイント

道路を歩くときの心がけ

●雨天時、夜間に歩く場合

雨天時や夜間は視界が悪くなり、運転者からの発見も遅れます。運転者に発見されやすいように目立つ色の服装を心がける、反射材を身に着けるよう指導しましょう。

●高齢者および身体の不自由な人への思いやり

白色または黄色のつえ・盲導犬の意味等を理解させるとともに、様々な人が同じ道を共有していることを理解させ、交差点や踏切、危険な所では協力し合うことを教えましょう。

子どもたちからのメッセージ

学校で見たDVDの内ようを下に書いて、おうちの人に教えてあげましょう

まもっているかな？

いつも見えるところにはってね!

外を歩くときのおやくそく

▶ おぼえよう! 止まる! 見る! まつ!



どろをわたるときはまず「**止まる**」



みぎ ひだり 右と左から車が来ないかよく「**見る**」



くるま き 車が来たら「**まつ**」

▶ マスターしよう! 出かけるときのおやくそく



- どろをわたるときはおうだん歩道をわたしましょう。
- しんごうが赤のときは止まる。青のときでも左右を見て車が止まったのをかくにんしてからわたしましょう。
- しんごうきがないところは、左右を見て車が来ていないかよくたしかめてからわたしましょう。
- どろやちゅう車場、車のまわりであそぶのはやめましょう。
- どろに出るときは、きゅうにとび出さず一ど止まって、車が来ないかかくにんしましょう。

～豊かで安心して暮らせる地域社会づくりを～

JA共済は、皆さまが豊かで安心して暮らすことのできる地域社会づくりに貢献するため、さまざまな地域貢献活動の一環として交通安全啓発活動に取り組んでおります。HPでは他にも交通安全教育に役立つ情報についてご紹介しております。
<https://social.ja-kyosai.or.jp/contribution/purpose03.html>

